
株式会社 大田花き

2011年(平成23年)3月期 第3四半期決算説明会

2011年2月23日(水)

本資料には、大田花きの予想数値あるいは将来見通し、計画等が記載されております。

こうした記述は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素も含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なるリスクを内包していることをご承知おきください。

前回8月31日開催決算説明会後 開示した内容の一覧

大阪証券取引所(JASDAQ)

11月12日	<h3>業績予想の修正に関するお知らせ</h3> <p>第2四半期累計期間は、花きの供給から需要にいたるまで天候の影響を大きく受けました。春先の低温・日照不足、夏場の猛暑・干ばつにより品薄状態が続き、入荷量が減少、切花を中心に物日での引き合いが強く、卸売価格が高騰し、売上高が増加しました。損益面では全社を挙げ、現場サイドのコスト削減を徹底して行いました。結果、増収増益となり、営業利益、経常利益および第2四半期純利益それぞれが、前回公表の業績予想数値を上回りましたので、上方修正を行いました。</p>
1月21日	<h3>株主優待制度に関連するお知らせ</h3> <p>当社は、株主優待として、1,000株以上ご所有の株主様に対し、株式会社日本フラワー振興協会発行の「全国共通花とみどりのギフト券」を年2回(3月末及び9月末時点での株主様へ)一律3,000円分をそれぞれの時点で贈呈しております。</p> <p>このたび、株式会社日本フラワー振興協会より通達があり、「旧・花とみどりのギフト券(※有効期限の記載のない券)」は、資金決済に関する法律第20条第1項及び前払式支払手段に関する内閣府令第41条の規定に基づき、平成22年10月31日で取扱いが終了したとのことです。</p> <p>尚、当社は「旧・花とみどりのギフト券(※有効期限の記載のない券)」の取扱いは、平成17年3月末現在の株主様への株主優待発送を最後に取り扱っておりません。</p>

2011年3月期
第3四半期 会計期間(10~12月)前年比較

決算報告

(単位：百万円)	11年3月期 第3Q実績	10年3月期 第3Q実績	第3Q前年同期実績比較差異	
			金額	増減率(%)
卸売業務売上高	7,243	6,956	287	4.1
付帯業務料	25	27	△1	△7.0
売上高合計	7,269	6,984	285	4.1
売上総利益	710	686	24	3.5
販売費及び一般管理費	605	612	△7	△1.2
営業利益	105	74	31	42.5
営業外損益	4	7	△3	△41.0
経常利益	110	81	28	34.8
四半期純利益	67	37	30	79.8

2011年3月期
第3四半期会計期間 月別売上高 前年比較

(単位：百万円)	11年3月期 第3Q実績	10年3月期 第3Q実績	第3Q前年同期実績比較差異	
			金額	増減率
10月	2,065	1,933	132	6.9%
11月	2,227	2,025	201	9.9%
12月	2,951	2,997	△46	△1.5%
合計	7,243	6,956	287	4.1%

※上記の金額には、卸売業務に付帯する業務収益は含まれておりません。

2011年3月期
第3四半期会計期間 品目別売上高 前年比較

(単位：百万円)	11年3月期 第3Q実績	10年3月期 第3Q実績	第3Q前年同期実績比較差異	
			金額	増減率
キク類	1,320	1,325	△4	△0.4%
洋ラン・バラ・カーネーション	1,628	1,576	52	3.3%
球根類	1,098	1,088	10	0.9%
草花類	1,495	1,376	119	8.7%
葉物・枝物	1,075	983	92	9.4%
鉢物	623	605	18	3.0%
合計	7,243	6,956	287	4.1%

※上記の金額には、卸売業務に付帯する業務収益は含まれておりません。

2011年3月期

第3四半期会計期間 **カテゴリー別売上高** 前年比較

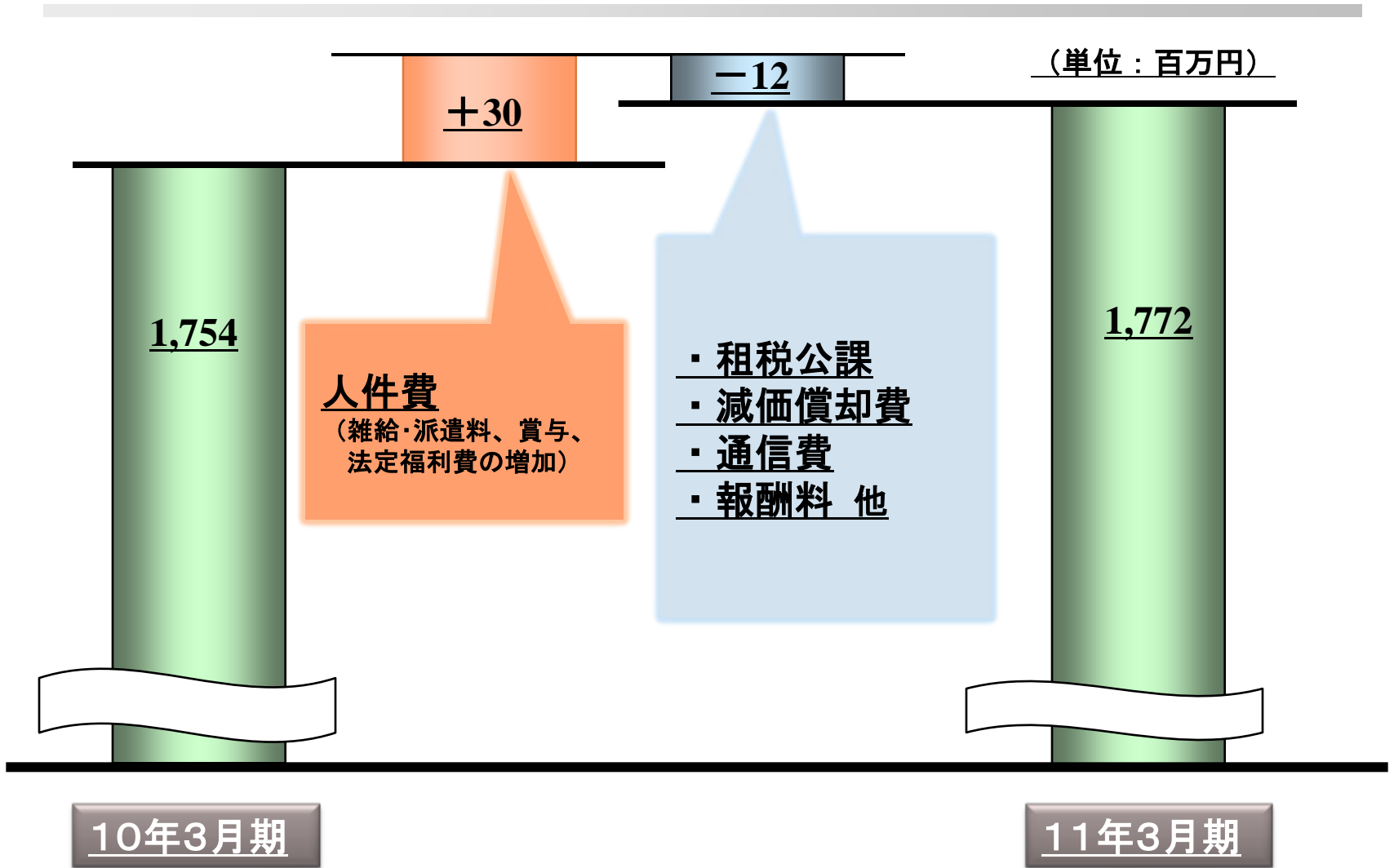
(単位：百万円)	11年3月期 第3Q実績	10年3月期 第3Q実績	第3Q前年同期実績比較差異	
			金額	増減率
専門店	1,844	1,823	21	1.2%
量販店	1,070	977	93	9.5%
業務需要店	319	306	12	4.2%
場内仲卸	2,680	2,615	65	2.5%
場外地方	1,329	1,234	95	7.7%
合計	7,243	6,956	287	4.1%

※上記の金額には、卸売業務に付帯する業務収益は含まれておりません。

2011年3月期
第3四半期 累計期間(4～12月)前年比較

(単位：百万円)	11年3月期 第3Q実績	10年3月期 第3Q実績	第3Q前年同期実績比較差異	
			金額	増減率(%)
卸売業務売上高	20,215	19,503	711	3.6
付帯業務料	76	79	△2	△3.5
売上高合計	20,292	19,583	708	3.6
売上総利益	1,988	1,925	63	3.3
販売費及び 一般管理費	1,772	1,754	18	1.0
営業利益	216	171	45	26.3
営業外損益	20	28	△8	△28.6
経常利益	236	199	36	18.5
四半期純利益	140	107	33	30.9

第3四半期累計期間 経費増減項目



2011年3月期第3四半期 財政状態

(単位：百万円)	当第3四半期 会計期末 (平成22年12月31日)	総資産に 占める割合	前事業年度末 (平成22年3月31日)	総資産に 占める割合
総 資 産	7,079	/	5,737	/
《内訳》				
当 座 資 産	4,841	68.4%	3,516	61.3%
流 動 資 産	5,035	71.1%	3,689	64.3%
純 資 産	4,245	60.0%	3,520	61.4%

第4四半期の予測（3月）

～中央中核市場の本領を発揮させる！

入荷予測

- 産地サイドは3月需要期に集中して出荷？
- 概ね昨年+ α の入荷予想
- しかしキク類、鉄砲ユリなどは昨年を下回る？

品質

- 全体的には例年並みかそれ以上の品質
→下位等級品の発生比率が低い。
- 露地物→低温で不安定？

単価予測

- 彼岸需要は例年並み？
→しかし
花屋も慎重
- 昨年は年度末需要期にかけて洋花が高騰
→今年は？

イベント販促

ひな祭り

受注は
加工・量販店を中心に順調
メインの花桃・菜の花の
作柄が良くない...



ミモザの日

3月8日だけでなく
ミモザウィークで
取組む

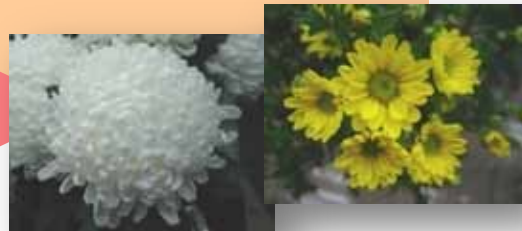


卒業・退職

情報の精度を上げる・提案早期化
→昨年並、最低でも+α目指して
商材確保



お彼岸



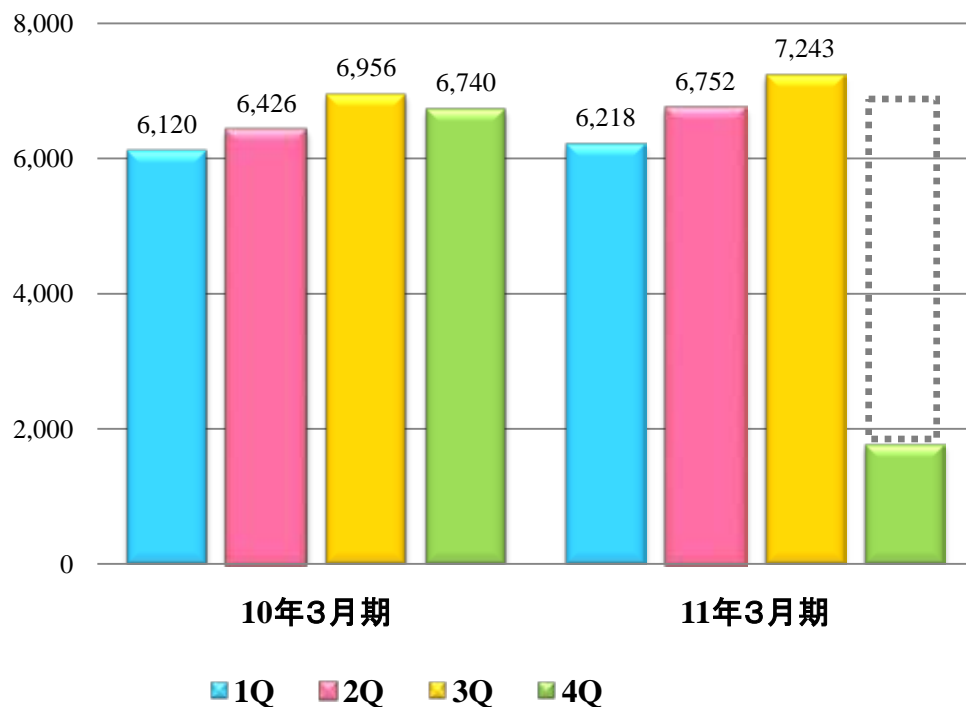
ホワイトデー

バレンタインの販促効果、
白系中心に量販・専門店と
小売筋の商材確保が増?



第4四半期見通し

(単位：百万円)



•第4四半期
6,784百万円

3月30億円を目指す

但し...

※上記の金額には、卸売業務に付帯する業務収益は含まれておりません。

3月

足元の白菊の相場弱い

- 葬儀形態の変化
- 12月以降 昨年に比べて白菊の相場が安め
～国産品は少なめの予想
～輸入品 計画的な出荷 昨年並

一方、法人需要 回復傾向？

- 人事異動などの発表も多い → 胡蝶蘭が動いている → 新年度に向けた業務需要増？

これらを踏まえ

3月30億円を目指す

2011年（平成23年）3月期通期予想

(単位：百万円)	10年3月期通期実績	11年3月期通期予想	前期実績比(%)
卸売業務売上高	26,244	27,000	2.9%
付帯業務料	105	100	△5.1%
売上高合計	26,349	27,100	2.8%
売上総利益	2,589	2,665	2.9%
販売費及び一般管理費	2,329	2,374	1.9%
営業利益	260	290	11.9%
経常利益	293	309	5.4%
当期純利益	167	180	7.8%

中長期ビジョン～

花き需要の低迷、無購買層への解決策

①

ネットワークの強化

商流

- 札幌花き園芸
- なにわ花いちば
- 花満

- 九州大田花き
- とうほくフラワーサポート

大田花き

物流

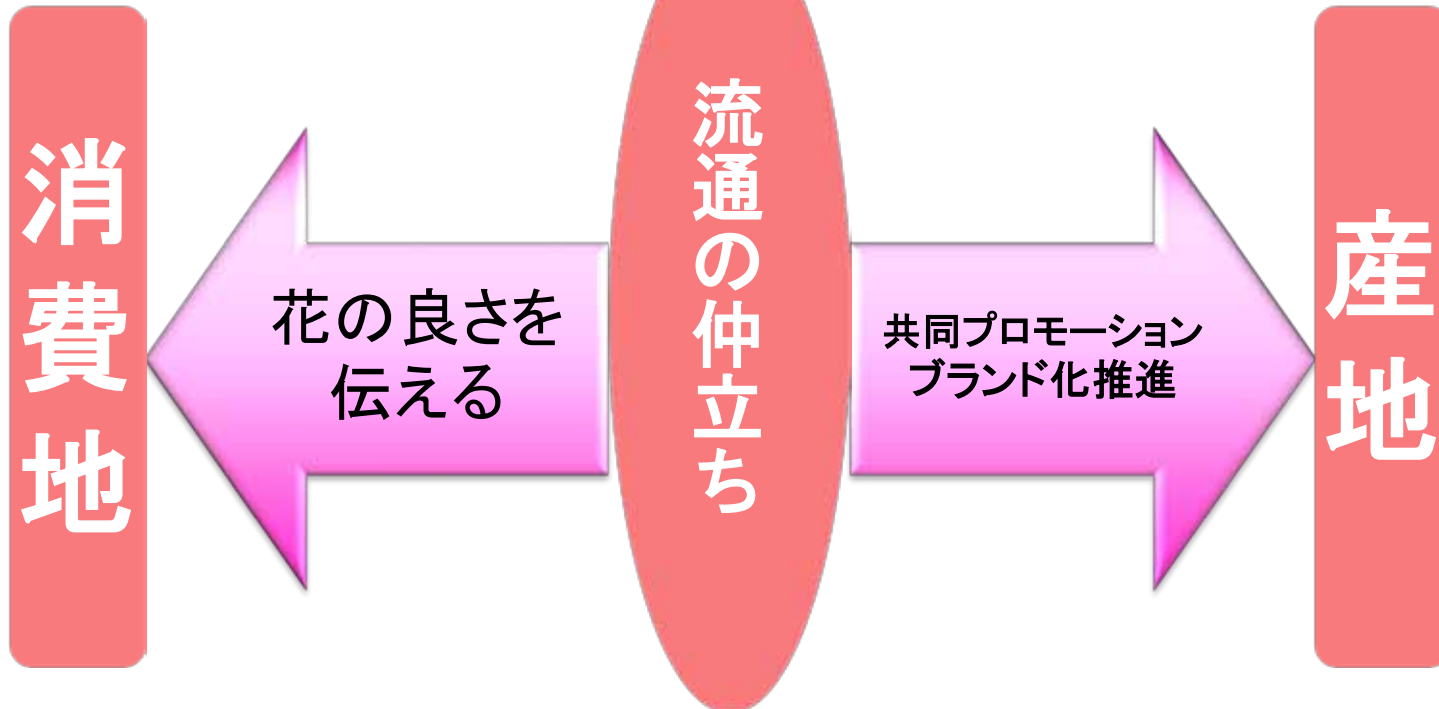
情報流

- 東京青果

中長期ビジョン～

花き需要の低迷、無購買層への解決策 ②

花きの魅力情報発信



ü 業界を挙げての取組み

市場協会 3 支所統合

→市場協会首都圏支所 統合発足

ü 大田花き花の生活研究所の取組み

ブランド付け、格付け

中長期ビジョン～

花き需要の低迷、無購買層への解決策 ③

中央中核市場大田市場の卸売会社として

インフラ再整備

流通の多様化

ρ市場を通さない流通～産直・直売所

ρ産地市場、消費地市場

市場～効率的、本来の市場流通の在り方

中核となる
中央市場、地方市場は…

時代に合わせて、インフラの再整備

ρ輸送・ハブ機能強化、品質保持

会 社 概 要

商号	株式会社 大田花き
英文商号	Ota Floriculture Auction Co., Ltd.
設立	平成元年1月
本店所在地	東京都大田区東海2-2-1
代表者	代表執行役社長 磯村 信夫
資本金	5億5,150万円
発行済株式数	550万株
株主数	357名(平成22年9月末)
事業内容	花き及びその加工品の受託販売並びに購入販売
従業員数	172名(平成22年12月末)

